

電子複写不可



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

控

自昭和二十年三月一日
至昭和二十年三月三日

陣中日誌

大東島支隊第四中隊

三月一日
晴
沖大東島
勤務

情報

一	至10:30 第一小隊(高地) 第二小隊(陸軍) 第三小隊(吉野台) 銃砲隊(陣地) 陣地補強作業實施
二	11:30 敵艦砲射開始 同各隊砲射 敵機三機 敵機三機
三	川崎軍曹以下七名 地区隊 衛兵勤務 服
第一小隊	高永軍曹 以下九名 第一監視哨 於
第二小隊	高永伍長 以下九名 第二監視哨 於
第三小隊	松本伍長 以下二名 第三監視哨 於
夫	監視勤務 服
四	七時五分 敵機八機 大東島 未襲 戦果 撃墜二 撃破六機 被害陸軍戦死一 家屋三 其他目下調査中
五	守備隊情報 第二五六號
一三時五分	第二波
敵艦戦機二機 度々 南大東島 侵入 早急爆撃中	
六	守備隊速報

沖東島
勤務

情報

二 西沢伍長以下七名地区隊衛兵勤務ニ服ス
 第一小隊中村軍曹以下九名第一監視哨ニ於テ
 第二小隊内川軍曹以下九名第二監視哨ニ於テ
 第三小隊松本伍長以下二名第三監視哨ニ於テ
 夫々至嚴ナル監視勤務ニ服ス
 三 沖地区隊情報第五〇號
 本二四時ヨリ敵艦砲射撃ヲ受クニ四時三〇分迄約三〇〇発
 現在尚續行中
 沖地区隊情報第五一號
 敵艦砲射撃現在一時ニテモ尚續行中照明彈ヲ交フ
 沖地区隊情報第五二號
 一時一五分敵砲射撃終ル詳細ハ後電ス
 沖地区隊情報第五三號
 敵ハ五乃至六隻、機艦ヲレノ一八〇度一三〇度
 三軒沖合ヨリ射撃セシモ、知レ被害部落ニヤ所

火災共他目下調査中

沖地区隊情報第五四號

一日二三時四五分 二日一時十五分間ニ五乃至六隻ノ敵ハ

敵砲射撃ヲ受ク、被害部落ニヤ所火災共他目下

調査中

沖地区隊情報第五五號

敵艦砲射撃手損害状況

一 陸軍戦死一重傷一輕傷ニ海軍其他死者ナシ

二 部落全焼兵舎損害ナシ

三 陸軍兵器彈藥器材(無線)損失ナシ 米二俵焼失

海軍十三挺機銃一 無線空中線破壊

四 其他目下調査中

沖地区隊情報第五六號

敵艦砲射撃手状況報告

一 時間三三三—三五間断り射撃
 二 艦種 巡洋艦及駆逐艦
 三 隻数 五—七
 四 使用彈種 十二種及三種榴彈多數、照明彈使用
 五 弾数 二〇〇發以下、他不明、約二〇發目下處理中
 六 射撃位置 西才及西南才、四才—一〇才
 七 攻撃目標 持部落及諸施設
 八 我々使用火器及弾数 海軍水砲二門ニ七發
 九 戦果 確認し得ず
 十 損害 (一) 人員 陸軍戦死一、重傷一、輕傷二、海軍其、他
 無 (二) 兵器 荷車大破四、中破一、リキター大破四
 既報、十三耗機銃一、破壞ハ誤リ (三) 軍需物資 所
 知ニ係ル家屋全部倒壊 (三) 棟、燒失 (四) 持陸施設
 全部粉砕、渡船場ハ船破壞 (五) 發射所倒壊

夜間

(一) 水槽全部破壞 (二) 家屋中破同折無線及測候器材
 小破 (簡單ナル修理ニ依リ復活ス) (三) 陣地設備損壞ナリ
 二 其、他参考事項
 (一) 目視外、位置ヨリ不意急襲射撃ス
 (二) 月明ニテ雲量三
 (三) 終始全島ヲ照明シ敵方一、目視困難
 (四) 將兵一同志氣益々旺盛ナリ
 沖地区隊情電第五七號
 敵艦砲射撃状況
 一 彈着状況 確實
 二 進入方向 西才ヨリ南進ス
 三 艦隊、体形 西海岸ニ面シ一列横隊
 沖地区隊情電第五八號
 敵艦砲射撃損害追加

海軍電波探知器

海軍電波探知器一基破壊(平素八河原内二所設)

シアリクルモ感度良好ナラザルモテ當日地表ニテ

試験中ナリキ

四 守備隊情電第二六三號

本一日ニ於ケル球參情第一八號ノ件中ニ七時五分迄ニ判

明セル綜合狀況報告

(一)南大東島第一波七時三十分一八時一五分一八機

第二波一三時二十分一四時一十分延五九機北大東島

第一波七時三十分一七時四五分一五機

(二)敵「カラス」機主トシテ飛行場及火炮並ニ宿營地

ニ対シ銃爆撃及攻撃ヲ實施ス敵進入高度

約二千米編隊ヲ以テ距離八十附近ニ近接後二一四

機毎ニ逐次急降下攻撃ヲナセリ

(三)我が方陸海一體地上兵器ヲ以テ還撃戦果第一

一波撃墜三撃破八第二波撃墜五撃破一七

(海軍ニテ)撃墜機ノ大部ハ主トシテ南大東島

西北南方海上五百一六十海中ニ突入一機ハ飛行場

上空ニ於テ全弾命中飛散セリ

(四)被害戦死下士官一兵三戦傷下士官一兵一島民

三死亡兵舎大東支隊鍛工場一民間家屋九倉庫

三其ノ他軍需品損害ハ大東支隊ニ於テ極ニ輕微

ナリ詳細省略ス

(三)我方ニ五耗(一)海軍ヲ除ク射耗彈二二八一發輕機二五五

四 其ノ他参考事項(一)第一波ヲ以テ銃爆撃ト共ニ

焼夷彈約六〇發ヲ投下全島焼却 第二波以降ハ

第一波ト共ニ焼却破壊ヲ止圖セシモ、勿レ

使用爆彈五〇発及至一五〇発ヲ混用シ焼夷彈「エ」

トシテ六角形ノ外大型若干アリ

投下爆彈數約一〇〇發(四)戦法ハ従来ト略ニ同様ナリ

作命

五五五五五五五五五五

五五五五五五五五五五

(一)編隊ヲ以テ波状的ニ果敢セル敵機同一機敵ヲ以テスル及復執拗ナル攻撃ヲ止メズ一突入後退避シ地上兵器射撃外ニ編隊ヲ整へ更ニ若干時間、後進入セリ(二)飛行場滑走路本又迄ニ應急修復ヲ完了小型機、離着陸ニ支障ナシ

(三)追加)偽装シタル修理機行機一焼却海軍機

五沖地区隊作命第二三號 三月二日

一敵機機、射撃状況ハ目下知レルガ如ク西海岸水平

敵ニ五五五五七隻ヲ認ム

二地区隊ハ速カニ當面、敵ヲ撃撃セシトス

三兎玉兵曹ハ所在兵力ヲ以ツテ當面ノ敵ヲホメテ射撃スベシ

四兩余、諸隊ハ洞窟内ニ在リテ極力損害ヲ減少シ出撃準備ヲ完了シタルベシ

五通信分隊ハ速カニ應急ニ報告スベシ

六余ハニ七高地待避機ニ在リ

六沖地区隊作命第一三號 三月二日一七、四、沖大東島

一敵機動部隊状況聞キハ新報ヲ得ズ通信ハ確保シ在リ

二地区隊益々對海攻撃ヲ嚴シ敵再來ヲ撃撃セシトス

三兎玉兵曹ハ水面砲修業員トシテ相揮對海ニ對シ準備スベシ

四野砲ハ洞窟内ニ於テ上座企者、敵ニ對シ隨時出撃シ得ル如ク準備シ在ルベシ

五残余諸隊ハ洞窟内ニ待機シ企者、被逐ト絶對損

害ハ減セニ努ムベシ

六爾後ノ出撃ニ關シテハ別命ス

七慰勞折買ハ當分ハ同本部機回被敵倉庫ニ起居スルハ右態勢ノ救救、時期ハ被害地整理及給水設備、完了

了トスルモ後命ス

九余ハニ七高地自堂ニ在リ
 七、不發彈處理ニ關スル命令 三月二日 〇五〇〇
 一、開始時刻 〇七〇〇 大塚子村ハ兵器係下士官ニ名ヲ以
 ツテ實施スベシ
 二、各隊ハ拂曉以降担任区域内ノ不發彈・迷信調査シ
 係將校下士官ニ連絡スベシ
 三、不發彈處理完了迄ハ洞窟分散所附近整理ヲナシ
 ツテ待機シタルベシ
 四、不發彈處理後ノ行動ニ關シテハ別命ス
 五、不發彈處理後ト云ハドモ調査漏ナシトモナルヲ全
 注意ヲナシ全隊ハ勿論破片モ注意スベシ
 八、守備隊情勢第三六七號
 本二日敵艦艇ノ攻撃ニ關シテ先般事項ノ大體ハロズバ
 艦艇射撃・重砲彈着状況進入方向艦隊隊形等

参考事項及教訓
 九、沖地区隊要第六七號
 一、陸軍上等兵 洲上 字
 三月二日陸軍兵長ヲ命セラレ度上申ス
 (同日一時十五分敵砲彈ニ戦死ス)
 一、第二監視哨ニ於ル海岸ノ状況左ノ如シ
 風速八米―二米 波浪五米―一五釐
 二、本日砲員二六名入院三名入室四名練兵休四名
 戦詳報 三月一日―三月二日
 一、未裝及離脱時刻
 一日二時四五分―二日〇時一五分
 二、艦種艦隻並敵ノ攻進目標攻重要要領
 前記時刻不意ニ照明彈一帯引續キ二三竿燃来ス
 全員敵艦砲射撃ナルトテ察知ス兩後退散狀判

陸軍省

陸軍省

明の砲艦又ハ巡洋艦五ノ六隻ナルモノ如シ敵ハ頭
 初西北海上目視外位置ヨリ不意無意襲射重ヨナシ
 其ハ制圧下西海岸ニ面シ一列横隊ニテ横行南進シテ
 持ニ西海岸部落地帯ニ射撃ニ集中シ彈着状況ハ
 確知ナリ其間時折ハ機銃掃射ヲ混用シ砲彈
 炸裂ハ殆ト斷斷ナリ僅カニ途中ニ三分毎ニ一回各ニ
 赤十字ヨリ奔射シテ救済問知セヨナリ敵艦去後、調
 査ニ依リバ敵砲彈ハ一二七種(一九四五年製)一五種(一九
 三七年製)(製作年月日推定ハ不詳)中ニ記サレタルモノニ
 テ炸裂セシ効力彈、統一ガ本年次製ナルヤ疑問、
 餘地アリ 照明彈ハ(一九四五年三月十六日製)ニテ落下
 今ハ銅製ニテ(通常彈)外多数、敵甲彈ヲ
 使用シ著色彈(黄藍)多シ 信管ハ被動(延期型)
 瞬発ヲ混用シテ不詳彈現在述及理タルモノ

二二五發アリ

砲彈數、約六割ハ西海岸部落地帯ニ集中シ
 二〇〇發ヲ下ラズ其他、地上ニ落下セルモノ、約一〇〇發ニ
 及ブ更ニ海中ニ相當落下セルモノ、如ク三〇〇發ト推定ナル

三 敵艦戦況

敵射撃開始ト同時ニ各利艦分散シ於テ極力損害
 減シニ努メツ、平素、計画ニ基キテ敵準備ヨナス
 砲撃下、敵情監視指揮連絡ハ概ネ確實ニ實施
 セラレタリ

三號甲無線線ハ右石倒壊シ爲ニ空中線損傷シ砲撃
 間一時通信中斷セルモ射撃終了後直ニ主洞窟ニ於テ
 通信ヲ復舊スルト共ニ前記發報送信所空中線ヲ復
 舊ス(二時間ヲ以テ完シ)

三號甲無線線ハ右石倒壊シ爲ニ空中線損傷シ砲撃
 間一時通信中斷セルモ射撃終了後直ニ主洞窟ニ於テ
 通信ヲ復舊スルト共ニ前記發報送信所空中線ヲ復
 舊ス(二時間ヲ以テ完シ)

陸軍省

陸軍省

尾撃

調子良好ナラスレテ連絡意ノ如クナラス
 作命第十二號 三月二日(省界ス)
 四 戦果 確認ニ得ズ
 五 戦力損害
 (1) 人員
 イ 陸軍 戦死 上等兵 洲上字(前頭部砲弾破片創氣管
 頸動脈切斷) 重傷 上等兵 大津紫(右肩甲関節部
 砲弾破片創兼右肩脚部砲弾破片創) 軽傷 上等兵
 小津店(同香川春彦) 極ニテ軽傷)
 ロ 海軍 其他
 (2) 兵器 荷車 四 大破 一 中破 リヤカー 大破 四
 海軍 高射機 砲 器 一 基 破 壞 (平素ハ洞窟内ニ閉鎖シ
 工員 感度良好ナラスレテ當日地表ニ設置中ナリ)
 (3) 軍需 資材 米 二 〇 俵(月給整理移動ノ為炊事場)

尾撃

附近集積シテリタル所 火災ニ生ジ 焼却ニ至ル
 (4) 家屋 全部 倒壊 (ニ棟 焼去)
 (5) 堤防 施設 全部 粉碎 渡船 船 二 艘 破壊
 (6) 發電所 倒壊
 (7) 測候所 家屋 中 破 同 所 無線 及 測候 器材 小 破
 (8) 水塔 全部 破壊
 (9) 畑 全 滅
 (10) 陣地 設備 損害 ナレ
 六 戦力 損害 使用 火器 及 弾 数
 海軍 水面 砲 二 門 ニ 發
 七 其他 劣 事 項
 (1) 月 明 ニ シテ 雲 量 ミ ナ リシモ 遠 視 障 害 見 シ 得 ナリ ナルコト
 (2) 町 附 近 一 部 射 撃 所 始 マルモ ナラレ

2. 今後、緊急対策 (別報)

(1) 水、確保

(2) 揚陸施設、復旧

守備隊情電第三三三號

軍通報

臺灣軍情報 二日九時五分臺灣南方バタン半島西方五〇軒ニ不明艦船集團ヲ電探ニ依リ探知ス

守備隊情電第三三二號

今同級艦砲射撃ニ於ケル反電アリ度シ

(1) 二十及十二種級艦砲、各一彈及集中射撃、海岸及陸上岩石、洞窟、交通壕、通信施設ニ對スル効力及影響

(2) 射撃要領

(1) 敵、行動(游弋)投錨間移動速度)

命令

四、球參情電第四二三號

一、海軍情報ニ依リ二日九時五分カラバ、一基點ニハロ度ニ〇軒(バタン)西方約五〇軒)不明集團艦艇ヲ探知ス

各隊ハ警備ヲ嚴シニスベシ

五、守備隊情電第三三三號

球參情電第五三四二號聯シ指揮系統ニ依リ守備隊ニ對スル報告ニ當リテ、却セザルガ如ク注意セヨ

六、沖地区隊情電第六八號

敵艦砲射撃ニ依リ人員ノ死傷アリ

上等兵、洲上守(前線部砲撃隊)創傷アリ

脈切斷(戦死)

上等兵、大津築(石濱)間筋部砲撃隊砲撃創傷

通信連絡

事項

原